

離乳食の進め方の目安

離乳食の進み具合には個人差があります。赤ちゃんに合った進め方をしましょう。
母乳や育児用ミルク・食品の量はあくまでも目安です。



動画配信『はじめての離乳食』



進め方のポイント

- ・表の数値は期間中の初めから終わりの変化です。
- ・野菜類は緑黄色野菜も取り入れるようにしましょう。
- ・離乳食が進むにつれ、魚は白身魚から赤身魚、青皮魚へと種類を増やしていきましょう。
- ・生後7か月以降は鉄が不足しやすいので赤身の魚や肉を取り入れ、調理に使用する牛乳・乳製品のかわりに育児用ミルクを使用するなど工夫しましょう。
- ・離乳の進行に応じて、食塩、砂糖など調味料や油脂類が使えますが、薄味を心がけましょう。
- ・衛生面に十分に配慮して食べやすく調理したものを与えましょう。
- ・はちみつと黒砂糖は乳児ボツリノス症予防のため、満1歳までは与えないでください。
- ・アレルギーについては自己判断せず、医師に相談しましょう。

離乳初期 生後5～6か月頃			離乳中期 7～8か月頃			離乳後期 9～11か月頃			離乳完了期 12～18か月頃		
離乳食の回数			1日1回			1日2回			1日3回		
授乳の回数			母乳：赤ちゃんが飲みたいだけ 育児用ミルク：1日に4～5回			母乳：赤ちゃんが飲みたいだけ 育児用ミルク：1日に3回程度			母乳：赤ちゃんが飲みたいだけ 育児用ミルク：1日に2回程度		
ポイント			○こどもの様子をみながら、1さじずつ始めましょう。 ○遅くても6か月中に始めましょう			○食事のリズムをつけていきましょう。 ○いろいろな味や舌ざわりを楽しめるように食品の種類を増やしていきましょう。 ○ごはんとおかずをそろえて、主食、主菜、副菜の3つのお皿を組み合わせましょう。			○食事のリズムを大切に、1日3回食に進めていきましょう。 ○食品から鉄分補給の補給を忘れずに。 ○共食を通じて食の楽しい体験を積み重ねましょう。		
調理形態			なめらかにすりつぶした状態(ポタージュ状)			舌でつぶせる固さ(豆腐状)			歯ぐきでつぶせる固さ(バナナ状)		
一回当たりの目安量と調理例	I	穀類(g)	10倍がゆをなめらかにすりつぶしたおかゆから始めましょう。慣れてきたら、軟らかく煮てすりつぶしたじゃがいもや野菜なども試してみましょう。さらに慣れてきたら、煮てすりつぶした豆腐・白身魚、固ゆでした卵の卵黄などを試してみましょう。 【このような順番であげていきましょう】			7倍がゆ～5倍がゆ 子供用茶わん1/2～2/3杯 50～80g 他 パンがゆ、軟らか麺			全がゆ90g～軟飯80g 他 フレンチトースト、トースト 軟らかスパゲティ		
	II	野菜・いも類 (果物(g))				20～30g(大さじ2弱～大さじ2)			30～40g(大さじ3～4)		
		魚(g)				10～15g(小さじ2～大さじ1) まぐろ、かつお、さけ等の煮魚、ほぐし煮			15g(大さじ1) さんま、ツナ缶、煮魚、焼き魚、クリーム煮		
		又は肉(g)	・10倍がゆのすりつぶし ・野菜の軟らか煮のすりつぶし			10～15g(小さじ2～大さじ1) 脂肪の少ない肉(とりささみ、むね肉)すりつぶし、とろみをつけて			15g(大さじ1) 軟らか肉じゃが(肉を刻む)そぼろ煮、レバー		
		又は豆腐(g)	・豆腐のすりつぶし ・白身魚などのすりつぶし			30～40g(大さじ2～大さじ3弱) 湯豆腐、炒り豆腐、豆腐あんかけ納豆刻み、高野豆腐すりおろし煮			45g(大さじ3) 豆腐ハンバーグ、生揚げの煮物大豆軟らか煮(つぶし)		
		又は卵(個)	※たい・かはい・たら等 ・固ゆで卵の卵黄のペースト			卵黄1～全卵1/3個 ゆで卵のペースト、かきたま汁			全卵 1/2個 ゆで卵、卵焼き、いり卵、茶わん蒸し、オムレツ、卵とじ		
		又は乳製品(g)				50～70g(大さじ3強～大さじ5弱) ミルクがゆ、プレーンヨーグルト ※料理に育児用ミルクや牛乳を使用			80g(カップ1/3強) ミルク煮、ヨーグルト和え ※料理に育児用ミルクや牛乳を使用		
	調味料・油脂類				塩、しょうゆ、砂糖、みそなど バター、油(ごく少量ずつ)			ケチャップ、酢など ※薄味を心がけましょう			
口の動き			ゴックン			モグモグ			カミカミ		
歯が生える目安			初めは舌で押し出しますが、口を閉じて取り込みや飲み込みが出来るようになります。			乳歯が生え始めます。 舌と上あごで食べ物をつぶしていくことが出来るようになり、上下にもぐもぐしてから取り込みます。			1歳前後で前歯が8本生えそろう。 離乳食完了期の後半頃に奥歯(第一乳臼歯)が生え始める。		
おくちの動きの目安											
									しっかりと歯ぐきでかみつぶせるようになり、離乳食から幼児食へ移行していきま		

小さじ 5mL
 大さじ 15mL
 カップ 200mL
 が目安です。
 ※大さじ小さじの量は食品や調理した時の水分量によっても変わってきます。

(授乳・離乳の支援ガイド 2019.3 より)